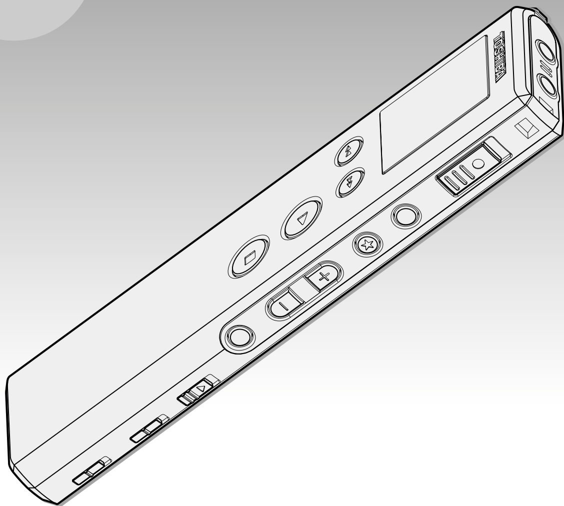
TOSHIBA

東芝メモリーレコーダ取扱説明書

DMR-850A



保証書付

保証書はこの取扱説明書と一体になっておりますので記入をお受けください。

- このたびは東芝メモリーレコーダをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めのメモリーレコーダを正しく使っていただくために、お使いになる前に「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

[表示の説明]

表　示	表 示 の 意 味
⚠警告	"誤った取扱いをすると人が死亡する、または重傷[※1]を負う可能性のあること"を示します。
⚠注意	"誤った取扱いをすると人が傷害[※2]を負う可能性、または物的損害[※3]のみが発生する可能性のあること"を示します。

※1:　重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2:　傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3:　物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

⚠警告


分解禁止

お客様ご自身で修理・改造・分解はしないでください。
発熱・発火の原因となります。


指 示

煙が出ている、変なにおいがするなど、異常の場合はすぐに本体から電池を取り出してください。
そのまま使用すると、発熱・発火の原因となります。


禁 止

ペースメーカーなど体内に機器を装着されている方また、航空機など電子機器の使用が制限されている場所でのご使用はおやめください。


禁 止

本体の中に水や異物を入れないでください。
発熱・発火の原因となります。

⚠注意


禁 止

本体をふりまわさないでください。
けが・事故の原因となります。


禁 止

本体を口に入れる、なめる、かじる等はしないでください。
けが・事故の原因となります。
特にお子様にはご注意ください。


禁 止

運転中・歩行中に操作しないでください。
事故の原因となります。

受信障害について
本機をラジオ、テレビ、携帯電話、その他デジタル機器などに近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。その場合は、本機を離してご使用ください。

もくじ

電池に関する安全上のご注意

● ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱・破裂の原因となります。

● 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合は、きれいな水で洗い流し、眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

● 同梱の電池は充電することができません。充電すると液もれや破裂のおそれがあります。

●長時間ご使用にならないときは、電池を本体から抜いてください。

● 充電式電池をご使用になる場合は、電池及び充電器の説明書をよくお読みになり、正しい取扱いをしてください。

● ＋、－を正しく入れてください。

● 新しい電池と使用した電池、他の種類の電池をまぜて使わないでください。

● 使い切った電池は、本体から取り出してください。

免責事項について

● 地震、雷、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

● 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

● 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

● 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

● 万一、本機使用により生じた損害、逸脱利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

● 故障、修理その他の理由に起因するメモリー内容の消失による、損害および逸脱利益につきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のお願い

- 本体に強い衝撃を与えないでください。録音中の内容が記録されないばかりでなく、記録済みの内容が破壊される原因となります。
- 携帯電話やPHSの近くで録音するとノイズが入ることがあります。その時は、本機を離してご使用ください。
- 本機の表示部に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。また、表示部の特性上、力を加えると表示が異常となります。
- 本機を水がかかる所、湿気やホコリの多い場所、油煙や湯気の当たる所、暖房器具のそばや直射日光の当たる場所に置かないでください。
- 本機を窓の締め切った自動車内に放置しないでください。車内が高温になることがあり、変形・変色・故障や火災の原因となったりすることがあります。
- 録音したテープ、キャッシュカード、定期券、フロッピーディスクなどを本機のスピーカー部分に近づけないようご注意ください。大切な情報が消えてなくなることがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。

キャビネットのよごれは柔らかい布で軽くふき取ってください。

- よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に布をひたし、よく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

著作権について

- あなたが、録音したものは、個人として楽しむことなどを除いては、 著作権法上、権利者に無断で使用、開示、頒布または展示などをすることはできません。
  なお、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、録音を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の対象となっている音声が記録されたデータのコピーは、著作権法で許容された範囲内でのご使用に限れらますので、ご注意ください。

ラジオ、テレビなどへの電波障害について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ)の基準に基づくクラスB情報装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

各部のなまえ

くわしくは、なまえの☞内のページをご覧ください。

■ 表面

外部マイク(3.5mmミニジャック)端子 25☞

内蔵マイク 12☞

イヤホーン(3.5mmミニジャック)端子 15☞ 25☞

ハンドストラップ取り付け部

表示部 7☞

録音スイッチ 12☞

サーチ(早送り)/インデックスボタン 14☞ 15☞ 19☞

サーチ(早戻し)ボタン 14☞ 15☞

⟲(リピート)/メニューボタン 15☞ 10☞ 21☞ 22☞ 23☞ 24☞

重要ボタン 18☞

再生/決定ボタン 14☞

音量ボタン 14☞

停止ボタン 14☞

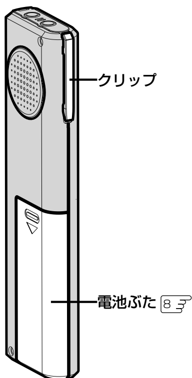
消去ボタン 16☞ 17☞ 24☞

ホールドスイッチ 18☞

マイク感度スイッチ 13☞

自動録音スイッチ 13☞
(ボイススタート録音)

■裏面



■ 表示部



録音件数/メニュー表示

録音件数 12☞

録音するたび、録音件数が1つずつ増加し、最大199件まで録音できます。

メニュー表示 10☞ 21☞ 22☞ 23☞ 24☞

停止中(停止ボタンを押したとき)、メニューボタンを押すと、メニュー表示になります。ボタンを押すごとに下記のように変わります。

Hq/SP(録音モード設定)→**A1**(アラーム1設定)→**A2**(アラーム2設定)→**CL**(時刻設定)→**bE**(ビープ音設定)→**Fo**(フォーマット)→録音件数

録音表示 ● 12☞

録音時表示します。

再生表示 ▶ 14☞

再生時表示します。

録音モード 21☞

HQモードでは、SPモードより、よりよい音質で録音できます。

録音モード	最長録音時間
HQ	約4時間25分
SP	約8時間50分

日付/ インデックス/ モード表示

10☞ 19☞ 21☞ 23☞

日付、Ind、on/oFFモードを表示します。

カウンター/時刻表示 10☞ 12☞ 14☞

カウンターまたは時刻を表示します。

重要マーク ★ 18☞

重要ボタンを押すとその録音件数に★マークが付きます。

アラーム表示 ((•)) 22☞

メニューでA1またはA2をonにすると表示します。

電池マーク 9☞

電池の残量を表示します。

リピート表示 18☞

再生中、 /メニューボタンを押すと表示します。

ホールド表示 18☞

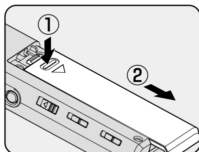
ホールドスイッチを入れると、表示します。

消去表示 16☞ 17☞ 24☞

消去ボタンを押すと点滅します。

電池を入れる

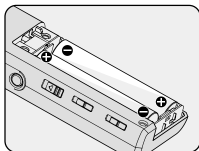
1 電池ぶたを矢印の方向へずらしはずす



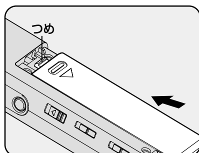
① 押しながら
② 手前に引く

2 電池を入れる

● 電池の＋、－を確かめて入れてください。



3 電池ぶたを閉める

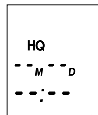


奥に押す

● パチッと止る所まで押します。
● 電池ぶた紛失防止用リボンが付いています。巻き込まないように閉めてください。

お願い

電池を入れたら表示部の点灯を確認してください。

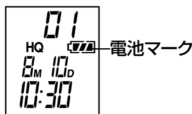


表示部が点灯しない場合は、速やかに電池を取り出し、正しく入れ直してください。それでも表示部が点灯しない場合は電池を取り出し点検・修理を依頼してください。表示部が点灯しないまま電池を入れておくと発熱・発火のおそれがあります。

電池交換について

■ 電池マークについて

電池の消耗状態により録音できなくなるまでの時間が短い場合があります。
おおよその目安としてお使いください。
電池の残量の変化に合わせて、次のように変わります。



電池の残量	多い → 少ない 交換 交換
マークの点灯	→ → → →

■ 電池交換時の注意点

● 「電池マーク」（ ）が点灯したら、次の操作をしてから必ず２本とも新しい電池と交換してください。

- **録音時の場合は録音スイッチを下げてください。（電源が切れます）**
- **再生時の場合は停止ボタンを2度押して電源を切ってください。**

お知らせ

- 電池交換について

  電池を抜いても時計などの設定は約3分間持続します。3分以上すぎると、時計の設定は消えます。

- **録音時、電池マークは点滅していないのに、再生にすると点滅（ ）する事があります。**

  これは録音時と再生時の消費電力の違いによるものです。
  電池が消耗しているので新しい電池と交換してください。

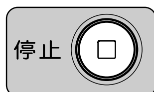
- **録音中に電池が消耗すると自動的に電源が切れます。ただし、それまで録音した内容は保存されます。**
- **電源「切」時、電池マークの点滅（ ）が表示されたときは電池が消耗しています。このときは、操作ボタンは動作しません。新しい電池を入れてください。**

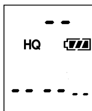
時刻を合わせる(24時間表示)

アラーム機能を使用したり、録音した日付を記録するためには、本機の時刻合わせをしておく必要があります。この時計は、24時間表示です。

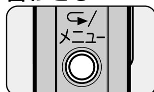
メニューボタンを押すごとに、**Hq→(AI→A2)→CL**(時刻設定)**→bE→Fo**の順に変わります。例えば、2002年8月10日の10時30分に合わせる

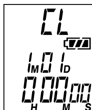
1 停止ボタンを押し、電源を入れる





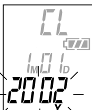
2 メニューボタンを押し、CLに合わせる





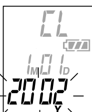
3 再生(決定)ボタンを押す





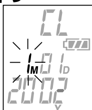
4 サーチボタンを押し、年を合わせる



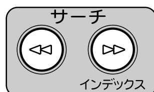


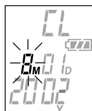
5 再生(決定)ボタンを押す





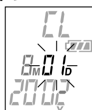
6 サーチボタンを押し、月を合わせる





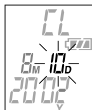
7 再生(決定)ボタンを押す





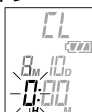
8 サーチボタンを押し、日を合わせる



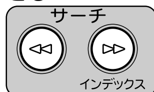


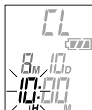
9 再生(決定)ボタンを押す





10 サーチボタンを押し、時を合わせる



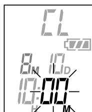


お知らせ

- 時刻を合わせないで録音すると、録音した日付と時刻が“1M01D / 0H00M”で表示されます。
- 時刻を合わせていないとアラーム設定(AI、A2)の表示が出ません。

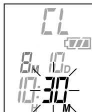
11 再生(決定)ボタンを押す





12 サーチボタンを押し、分を合わせる



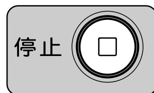


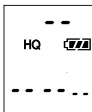
13 電話(117番)などの時報と同時に再生(決定)ボタンを押す



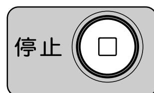


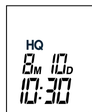
14 停止ボタンを押す





15 もう一度停止ボタンを押すと電源が切れ、日付と時刻が表示される





お知らせ

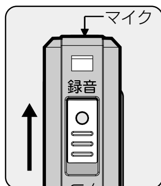
- 本機は、電源を切ったとき、常に現在の日付と時刻が表示されています。

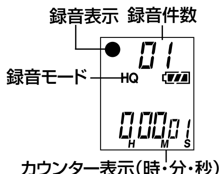
録音のしかた

199件までの用件を録音できます。
録音スイッチを上げると、自動的に一番最後の部分に録音が追加されるので、テープのように録音されていない部分を探す必要がなく、すぐに録音が始められます。

録音を始める

録音スイッチを上げる



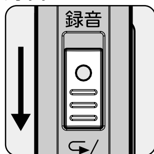


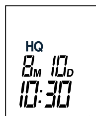
- 録音が始まるまで1～2秒かかる場合があります。
- カウンター表示にFULLが表示されたときは録音できません。
- カウンター表示は、目安としてお使いください。
- 電池マークが点滅中は録音できません。新しい電池に交換してください。

お願い：録音中に本機に手などが当たったり、こすったりすると、雑音が録音されますのでご注意ください。

録音を止める

録音スイッチを下げる





- 録音を停止し、日付と時刻表示になります。
- **停止ボタンでは、録音を停止できません。**

録音スイッチを上げ下げするたびに録音件数は1件ずつ増加します。

- 録音件数199件までの録音ができます。
- 録音回数、録音時間によっては、合計の録音時間は、最長時間よりも短くなることがあります。

■ 今録音したばかりの内容を聞くには

- 録音を終えた後、再生(決定)ボタンを押すと、今録音した内容の始めから聞くことができます。

お知らせ

- 録音中にメモリーがいっぱいになるとカウンター表示に“FULL”を表示し点滅します。また、録音件数が“199”表示のとき録音スイッチを入れるとカウンター表示に“FULL”を表示しそれぞれ点滅します。“199”が表示されたときは、メモリーが残っていても録音できません。この状態のまま約1分経過すると自動的に電源が切れます。新しく録音するには、録音内容を消去(16ページ)してから録音してください。

■ 自動録音機能(ボイススタート録音)

● 自動録音機能を使うと、ある大きさ以上の音をマイクが拾うと自動的に録音が始まり、音が小さくなると止まります、そのため無音録音がなくなり、効率のよい録音をすることができます。





入：録音を始めると、音が小さいときには、自動的に録音を一時停止にします。一時停止のとき、録音表示とPAUSEが点滅します。

切：自動録音が解除されます。

お願い

自動録音機能は周囲の環境(雑音やざわめき声など)に左右されますので事前に動作をご確認ください。また、録音環境に合わせてマイク感度を切り換えてください。大切な録音をするときは、自動録音を「切」の状態にしてお使いください。

■ マイク感度の切換

● マイク感度スイッチの切換で録音の感度を変えることができます。



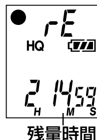
会議：会議などの会話を取り込み易いようなやや高めの感度です。通常録音状態。

口述：至近距離の目的音が取り込み易い低めの感度です。

■ 残量時間を表示させるには

● 録音中に再生(決定)ボタンを押している間、現在の録音モードの残量時間が表示されます。





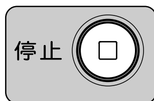
残量時間

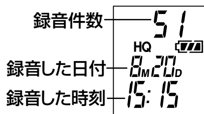
● 録音件数は“rE”(REMAIN)になります。
● 録音中のため、残量時間は減っていきます。
● 残量時間表示は、おおよその目安で、録音可能な時間です。
● ビープ音の設定がONのときでも操作音は出ません。

再生のしかた

あらかじめ録音してある内容を選んで聞くときは、手順1から操作してください。
今録音したばかりの内容を聞くには、手順3から行ってください。

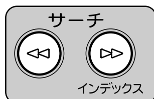
1 停止ボタンを押し、電源を入れる

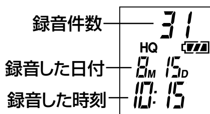




- 最後に録音、または再生した録音件数が表示されます。
- 録音件数が“－－”点灯したときは、録音内容がない場合です。

2 サーチボタン⏪(ダウン)⏩(アップ)を押し、再生したい録音件数を選ぶ

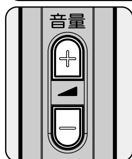


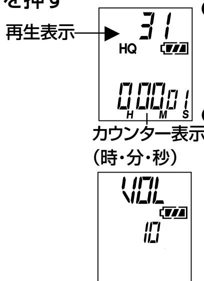


- サーチボタンを押す度に録音件数は1つずつ変ります。インデックスが付けられているときは、インデックスのところで止まります。
- サーチボタンを押し続けると録音件数は連続で変ります。

3 再生(決定)ボタンを押す 再生が始まる

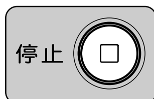


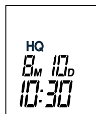




- 音量ボタンで音量を調整します。停止中や再生中に音量ボタンを押すと、VOLと数字が表示されます。
  可変範囲:0〜20
- 電源が切れている状態で再生(決定)ボタンを押したときは、最後に録音した録音件数の再生を始めます。ただし、再生中に停止したときや電源を切ったときは、その場所から再生が始まります。

4 止めるには、停止ボタンを押す、もう一度押すと電源が切れ日付と時刻表示になる



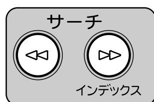


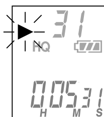
- 最後の内容の再生が終わると、そこで停止します。
- 停止状態のまま約3分経過すると自動的に電源が切れます。

■ 再生中の早戻し早送り

再生中に早戻しや早送りで聞きたい音を早く選ぶことができます。

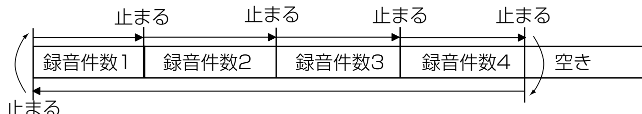
再生中に サーチボタン⊲⊲(ダウン)⊳⊳ (アップ)を押す





- 一度押すと数秒進み、連続押しで早戻しまたは早送りとなります。
- 録音件数と経過時間は減少または増加します。
- 再生表示が点滅します。

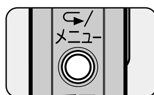
- 停止中にサーチボタンを押すと、録音件数の最初の位置で止まります。

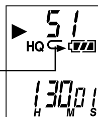


■ リピート再生

同じ内容を繰り返し聞くことができます。

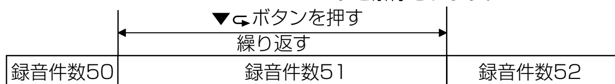
再生中に ⊊/メニューボタンを押す





リピート表示

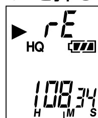
- ⊊が表示され、録音件数の区間で繰り返し再生されます。
- もう一度、⊊/メニューボタンを押すか、停止ボタンまたはサーチボタンを押すと解除されます。



■ 残量時間を表示させるには

再生中に再生(決定)ボタンを押している間、残量時間が表示されます。





残量表示

- 表示部に録音可能な残量時間を表示します。
- 録音件数は“rE”(REMAIN)になります。
- 残量時間表示は、おおよその目安です。

■ イヤホーンで聞くには

付属のイヤホーンをイヤホーン端子に差し込んでください。スピーカーからの音は出なくなります。

録音した内容を消去するには

録音した内容を1つずつ、または全内容を一度に消去することができます。
一度消去した内容は元に戻すことができませんので、ご注意ください。

● 電池マークが点滅中は消去できません。新しい電池に交換してください。

■ 録音件数を1つずつ消去する

消したい録音件数の内容だけを消去することができます。
重要マーク(★)の付いた録音内容は消去されません。
内容を消すと、次の内容が自動的に繰り上がるので、間に空白部分はできません。

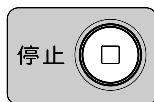
消去前	録音件数1	録音件数2	録音件数3	録音件数4	録音件数5	空き

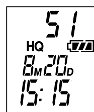
↓ 録音件数3を消去する

消去後	録音件数1	録音件数2	録音件数3	録音件数4	空き

録音内容の番号が繰り上がる

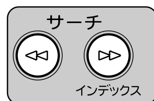
1 停止ボタンを押し、電源を入れる

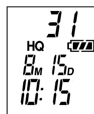




● 表示部が点灯します。

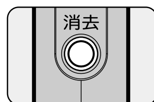
2 サーチボタン⏪または⏩を押し、消去したい録音件数を選ぶ

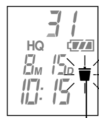




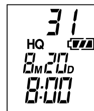
● 消去する内容を、再生して確認してください。
● 重要マーク(★)の付いた録音内容は消去されません。消去するときは、重要マークを解除してから消去してください。(18ページ参照)

3 消去ボタンを1秒以上押す





消去表示



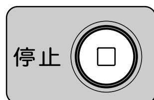
● “🗑”が点滅し消去を開始します。
● 消去が終わると“🗑”が消灯します。
● 録音されている時間によって、“🗑”の点滅時間は異なります。
● 内容が消去され、以降の録音件数が繰り上がります。
● 録音が1つだけのとき、録音件数とカウンター表示がバーになります。

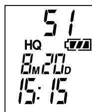
■ 全内容を一度に消去する

録音したすべての内容を一度に消去することができます。
重要マーク(★)の付いた録音内容は消去されません。

消去前	録音件数1	録音件数2★	録音件数3	空きスペース
↓				
消去後	録音件数1★	空きスペース		

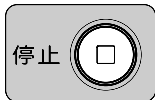
1 **停止ボタンを押し、電源を入れる**

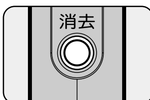


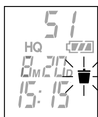


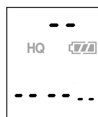
● 表示部が点灯します。

2 **停止ボタンと消去ボタンを同時に1秒以上押し続ける**









● “ 🗑 ”が点滅し消去を開始します。
● 消去が終わると、録音件数とカウンター表示がバーになります。
● 重要マーク(★)の付いた録音内容は消去されません。消去するときは、重要マークを解除してから消去してください。(18ページ参照)

これで消去は完了しました。

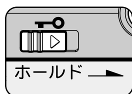
その他の機能の使いかた

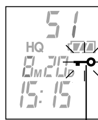
■ ホールド機能(誤動作防止機能)

不用意に再生などの動作に入らないための機能です。

ホールドスイッチを矢印(スイッチに黄色のマークがでる)の方向にする。

操作できるようにするには、ホールドスイッチを矢印と反対方向にしてください。





ホールド表示

- 録音動作ではホールド機能は働きません。
- 録音中でも、ホールドスイッチを入れると、“ ⊸ ”が点灯しますが、録音の開始や停止の動作はします。
- ホールドスイッチが「入」のとき、操作ボタンを押すと“ ⊸ ”表示が約3秒間点滅し動作しません。
- 電源が切れている状態で ホールドスイッチを入にすると、停止ボタンや再生(決定) ボタンを押すと、“ ⊸ ”表示が約3秒間点滅して、電源が切れます。

■ 重要マーク機能

重要な録音内容にマーク(★)を付けておくと、マークの付いた録音内容を頭出しすることができます。また、マークを付けておくと誤って消したりすることがありません。

● 録音中や再生中に重要ボタンを1秒以上押します。





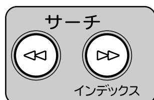
- 録音件数に重要マーク(★)が付きます。
- 再生中に重要ボタンを押すと停止します。
- 重要マークを消すときは、録音中や再生中にもう一度、重要ボタンを1秒以上押します。重要マーク(★)が消えます。
- 電池マークが点滅中は重要マークを付けたり消したりできません。新しい電池に交換してください。

● 重要マークの頭出し

重要マークを付けた録音内容のみサーチすることができます。

停止中に、重要ボタンを押しながらサーチボタンを押します。





- 重要マーク(★)の付いた所で止まります。
- 再生ボタンを押すとその録音内容が聞けます。

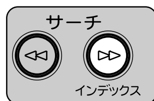


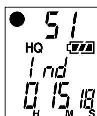
■ インデックス機能

録音中に、録音件数とは別に「インデックス」を付けることで、サーチボタンで録音内容の頭出しができます。
インデックスを付けると、会議など長時間録音のときに、再生したい場所が素早く探せたり、インデックスの区間をリピート再生させることができます。

● 録音中にインデックスを付けるには

録音中に、頭出ししたいところでインデックスボタンを押す

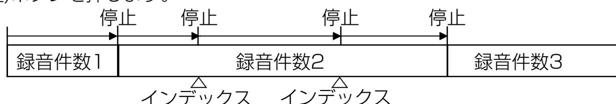




- 押したところにインデックスが付けられ、“ Ind ”を約1秒表示します。 録音は途切れずに続けます。

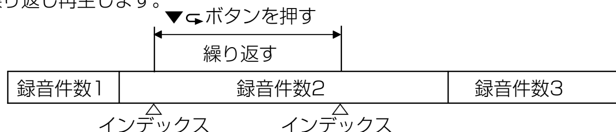
● インデックスを付けたところを探して聞くには

停止中に、サーチボタンを押し、聞きたいインデックスのところを探し再生(決定)ボタンを押します。



●インデックスを付けたところを繰り返し聞くには

インデックスを付けたところで ⤷/メニューボタンを押すとインデックス区間で繰り返し再生します。



- 再生中は、“ Ind ”表示は出ません。

お知らせ

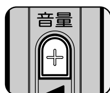
- インデックスを付けられるのは1つの録音件数に対し最大125カ所までです。
  付けたインデックスは消すことはできません。
- 再生中や停止中にはインデックスは付けられません。
- 電池マークが点滅中はインデックスは付けられません。新しい電池に交換してください。

再生スピードを調整する

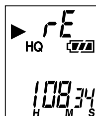
■ 早聞き再生

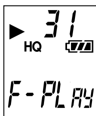
再生中に、再生ボタンを押しながら、音量ボタンの＋を押すと、早い速度で再生されます。

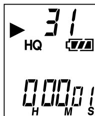




- 約1.25倍の早聞き再生になります。
- 再生を止めるには、停止ボタンを押します。



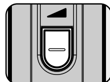




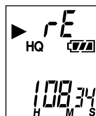
■ 遅聞き再生

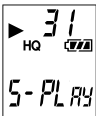
再生中に、再生ボタンを押しながら、音量ボタンの－を押すと、遅い速度で再生されます。

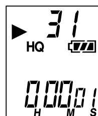




- 約0.75倍の遅聞き再生になります。
- 再生を止めるには、停止ボタンを押します。







録音モードの設定

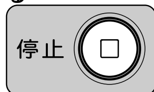
出荷時は、HQモードに設定されています。

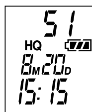
録音モード	最長録音時間	備考
HQ	約4時間25分	よりよい音質で録音
SP	約8時間50分	長時間録音が可能

■ SPモードにするには

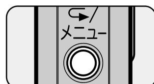
メニューボタンを押すごとに、**Hq/SP**(録音モード設定)→**AI**→**A2**→**CL**→**bE**→**Fo**の順に変わります。

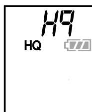
1 停止ボタンを押し、電源を入れる





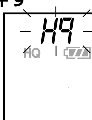
2 メニューボタンを押し、Hqを選ぶ



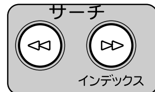


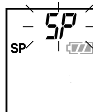
3 再生(決定)ボタンを押す





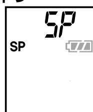
4 サーチボタンを押し、SPにする



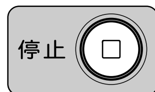


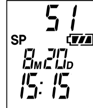
5 再生(決定)ボタンを押す





6 停止ボタンを押す



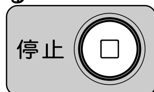


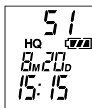
● HQモードに戻すには、操作手順4でHqにします。

アラームの設定

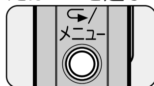
アラーム設定(2つの内容を登録できます)をしておくと、設定した時間にアラーム音が鳴り時刻を知らせます。時計が設定されていないときは、アラーム設定はできません。
メニューボタンを押すごとに、**Hq/SP→**[**AI→A2]**(アラーム設定)**→CL→bE→Fo** の順に変わります。例えば、A1に15時30分を設定する

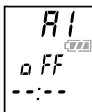
1 停止ボタンを押し、電源を入れる





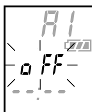
2 メニューボタンを押し、A1またはA2を選ぶ





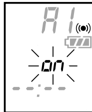
3 再生(決定)ボタンを押す





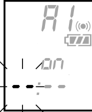
4 サーチボタンを押し、onにする



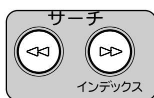


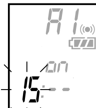
5 再生(決定)ボタンを押す





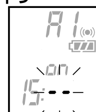
6 サーチボタンを押し、時を合わす



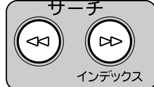


7 再生(決定)ボタンを押す





8 サーチボタンを押し、分を合わす



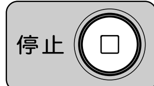


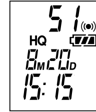
9 再生(決定)ボタンを押す





10 停止ボタンを押す





お知らせ

- 設定した時刻になると、電源が入り、“((•))”が点滅し、アラームが約30秒間鳴ります。ただし、録音中は鳴りません。
- 途中でアラームを止めるには操作ボタンを押すと止まります。ホールドスイッチが入っていても止められます。
- 一度動作すると、自動的にOFF設定になりますが設定時刻は保持されます。
- A1とA2を同時刻に設定したときは、A1が動作後A2もOFF設定になります。

ビープ音の設定

ビープとは再生、録音、停止などの操作ボタンを押したときの確認音です。

bE on：操作ボタンの受付時、確認音が鳴ります。(出荷時は、onに設定されています)

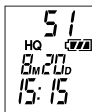
bE oFF：操作ボタンの受付時、確認音は鳴りません。(アラームは鳴ります)

■ ビープ音を止めるには

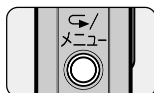
メニューボタンを押すごとに、**Hq/SP→AI→A2→CL→bE**(ビープ音設定)→**Fo**の順に変わります。

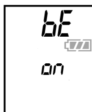
1 停止ボタンを押し、電源を入れる





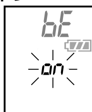
2 メニューボタンを押し、bEを選ぶ



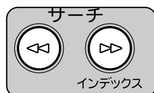


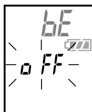
3 再生(決定)ボタンを押す





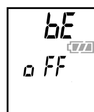
4 サーチボタンを押し、oFFにする



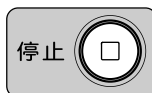


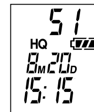
5 再生(決定)ボタンを押す





6 停止ボタンを押す





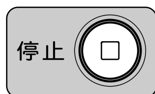
● 自動録音スイッチ、マイク感度スイッチ、ホールドスイッチを操作しても確認音は鳴りません。

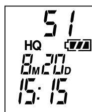
フォーマット(メモリーリセット)のしかた

録音・再生が正常に動作しないときは、フォーマット(メモリーリセット)してください。
本機に内蔵のメモリーをフォーマットします。
本機に記録されている全てのデータが消去されます。

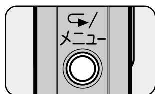
メニューボタンを押すごとに、**Hq/SP→AI→A2→CL→bE→Fo**(フォーマット)の順に変わります。

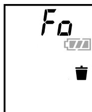
1 **停止ボタンを押し、電源を入れる**





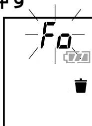
2 **メニューボタンを押し、Foを選ぶ**





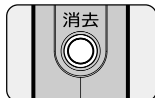
3 **再生(決定)ボタンを押す**

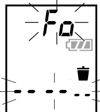


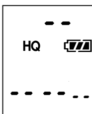


● “ Fo ”が点滅します。

4 **消去ボタンを1秒以上押す**







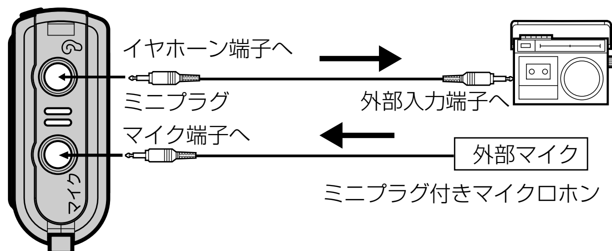
● “ Fo ”とカウンター表示のバーが点滅しフォーマットを開始します。
● フォーマットが終わると、録音番号とカウンター表示のバーが点灯に変わります。
● 電池マークが点滅中はフォーマットを開始しません。新しい電池に交換してください。

録音した内容を保存したいとき

お手持ちの機器にあった別売りの音声用コードを使用することで、本機の録音内容を、お手持ちのテープレコーダなどに録音することができます。

準備

- 接続するときは必ず本機と接続機器の電源を切ってから行ってください。
- 接続機器の取扱いは接続機器の取扱説明書をご覧ください。



イヤホーン端子から録音するときは、市販のミニプラグコードを使用してください。

- **外部マイクについて**

外部マイクを接続すると、内蔵マイクは自動的に切れ、外部マイクの音を録音します。ブラグインパワー対応のマイクを使うと、マイクの電源は本機から供給されます。

プラグインパワー対応のマイクを使用するときは下記の仕様のマイクをご使用ください。

マイク入力：3.5mmミニジャック/モノラル

インピーダンス：3kΩ以下

一部の専用マイクには使用できないものがあります。

お知らせ

- 他の機器と接続する時は、スピーカーを破損することのないように、本機のボリュームを最小にしてください。
- 本機の電池を出し入れするときは、必ず接続機器の電源を切ってから行ってください。

故障かな…と思ったときは

故障かな？…とお思いのときはアフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

	症状	原因	処置	参照ページ
電源	液晶が点灯しない。	●電池が入っていない。	●電池を入れる。	8
		●電池が消耗している。	●電池を取り換える。	8
録音	停止ボタンを押しても録音が止まらない。	●録音スイッチが入っている。	●録音スイッチを切る。	12
	FULL表示が出たとき。	●録音件数が199になっている。	●録音内容を消す。	16
		●メモリーがいっぱい。	●録音内容を消す。	16
	録音できない。	●電池が入っていない。	●電池を入れる。	8
		●電池が消耗している。	●電池を取り換える。	8
		●録音時間に余裕がない。	●録音内容を消す。	16
再生	再生(決定)ボタンを押しても再生しない。	●ホールドスイッチが入っている。	●ホールドスイッチを戻す。	18
		●録音スイッチが入っている。	●録音スイッチを切る。	12
	スピーカーから再生音が出ない。	●録音内容がない。	●録音件数表示を確認する。	14
		●音量調整が0になっている。	●音量を調節する。	14
		●イヤホーンを接続している。	●イヤホーンをはずす。	15
	イヤホーンから再生音が出ない。	●音量調整が0になっている。	●音量を調節する。	14
		●イヤホーンを接続していない。	●イヤホーンを接続する。	15
	音が割れる。	●音量調整が大きすぎる。	●音量を調節する。	14

症状		原因	処置	参照ページ
その他	録音した日付・時刻が1M01D・0H00Mで表示される。	● 時刻合わせがされていない。	● 時刻を合わせる。	10
	アラーム設定ができない。	● 時刻合わせがされていない。	● 時刻を合わせる。	10
	停止ボタンを押しても電源が切れない。	●ホールドスイッチが入っている。	● ホールドスイッチを戻す。	18
	サーチボタンを押すと、録音件数の途中で止まる。	● インデックスが付いている。	● インデックスの所で停止する仕様です。	19
	再生中、↪/メニューボタンを押すと、録音件数の途中で繰り返し再生する。	● インデックスが付いている。	●リピート再生を解除する。	15

主な仕様

形名	DMR-850A
外形寸法	117 x 31 x 12.5 （mm）（突起部除く）
質量	約33g（本体のみ）［約55g（電池含む）］
電源	単四形乾電池（LR03）2本
電池寿命	録音時、HQモード：約33時間、SPモード：約33時間 再生時、約30時間 (音量調整 10の位置で) 常温（25℃）で東芝アルカリ乾電池 単四形（LR03）使用時 （メーカーや在庫期間などで電池寿命が短いことがあります。特に低温時は、乾電池の性能が低下し、電池寿命が短くなります）
録音方式	デジタル録音
記録媒体	内蔵フラッシュメモリー
最長録音時間	HQモード : 約4時間25分 SPモード : 約8時間50分
最大録音件数	199件
マイクロホン	内蔵エレクトレットコンデンサーマイクロホン(モノラル)
マイク入力	適合インピーダンス：3kΩ以下、3.5mmジャック/モノラル 基準動作入力レベル(最小入力レベル)： 0.3mV
イヤホーン出力	適合インピーダンス：8Ω以上、3.5mmジャック/モノラル 実用最大出力：1.5mW （1kHz,10%歪,32Ω）
スピーカー出力	インピーダンス：8Ω、直径：20mm 実用最大出力：150mW（1kHz,10%歪）
時刻表示	24時間デジタル表示
使用条件	温度 : 0℃～40℃
付属品	片耳用イヤホーン(3.5mmモノラルプラグ)、東芝アルカリ乾電池 単四形（LR03）2本、取扱説明書

● 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。

● 本製品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材料名表示をしています。

■ 付属の電池について

- 付属の電池はモニター用です。寿命が短いこともありますがご了承ください。

■ イヤホーンについて

- 付属のイヤホーンはダイナミックタイプです。

お知らせ

アフターサービスやお問い合わせに関して

商品のアフターサービスはお買い上げの販売店がいたします。

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝家電修理ご相談センター』 

0120-1048-41（トーシバ ヨイ）

※フリーダイヤルは、携帯電話、PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

DMR-850Aに関するお問い合わせ

『モバイルAVサポートセンター』

サポートダイヤル：0570-05-7000 (通話料　有料)

(サポート料金は無料です)

FAX：03-3258-0470

受付時間：（月～土）午前10時～午後8時

（年末、年始、祝日を除く）

インターネットで情報を....

ホームページから最新の商品情報やサービス・サポート情報等の発信をしています。ぜひ、私たちのホームページへアクセスしてください。

■ http://www.toshiba.co.jp/webcata/it/_dmr.htm

上記アドレスは予告なく変更される場合があります。このような場合は、お手数ですが、東芝総合ホームページ(http://www.toshiba.co.jp/)をご参照願います。

修理を依頼されるときは

修理を依頼される時は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害（録音内容など）の補償の責については、ご容赦ください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買いあげ後の落下、輸送等による故障および損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買いあげ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用）にご使用の場合の故障および損傷。
   （ト）ご使用による容器の汚れ及び損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
   修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid in Japan.
4. ご転居の場合は事前にお買いあげの販売店にご相談ください。
5. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には、保証書に記載されている連絡先へご相談ください。

修理メモ　修理年月日	修　理　内　容	担　当
年　月　日		
年　月　日		

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買いあげの販売店へご相談ください。

東芝メモリーレコーダ保証書

形　名	DMR-850A	
★お客様	お名前	ふりがな 様
	ご住所	〒□□□-□□□□
	電話	市外　市内　番号　呼
保証期間	本体	1年　★お買い上げ日　年　月　日から
★ご販売店		住所・店名 電話

株式会社 **東芝**

映像ネットワーク事業部

〒 101-0021　東京都千代田区外神田1-1-8

電話（03）3257-6098

本書は、取扱説明書の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使うことがあります。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

（裏面をご覧ください）

株式会社 **東芝**

映像ネットワーク事業部

〒 101-0021　東京都千代田区外神田1-1-8

※所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

70159033